



左：《白衣》（部分）1960年、右：《座像》（部分）1963-65年

小松市立宮本三郎美術館 企画展

みつめる 絵画

2021 6/26^土 ~ 9/12^日

みつめられる 絵画

小松市立
宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5 / TEL: 0761-20-3600

開館時間：9:00-17:00 (16:30最終入館) 入館料：一般 300 (250) 円
休館日：会期中無休
会場：小松市立宮本三郎美術館

※()内は20名以上の団体料金 ※高校生以下無料
※こまつミュージアム・パス対応
※障がい者手帳等お持ちの方と介助者1名は無料

新型コロナウイルス感染状況により会期や開館時間に変更の可能性があります

HPはこちら



みつめる 絵画 みつめられる 絵画

2021 6/26(土) ~ 9/12(日)

洋画家・宮本三郎(1905~74・石川県小松市出身)は、職業モデルや女優、踊り子、家族など、さまざまな人物を題材に、生涯にわたり人を描き続けました。

描かれた人物の意志の強そうな瞳。情熱的な視線。何かを語りかけてくる眼差し。人というモチーフへの探究心と、細かな観察を大切にして、説得力ある目を描き出しました。本展では、「目」に着目して、関連する花や風景、画家の言葉とともに、宮本三郎の人物画を紹介します。



1



2



3



4

- 1.《百合・ミモザ》1967-71年頃
- 2.《スカーフの女》1956-61年頃
- 3.《手をあげる踊子》1962-64年頃
- 4.《婦女三容》1935年

■ 会期中のイベント ※中止または延期になる場合があります

【初めての油絵に挑戦!】8/7(土) 13:00~16:00 要申込

講師：六反田英一先生(画家)

会場：宮本三郎美術館、小松市民ギャラリーフレ

※集合は宮本三郎美術館

参加費：一般1,000円、高校生以下500円

持ち物：筆記用具、新聞紙、タオル、雑巾、飲み物、エプロン

※汚れてもよい服装

※油絵具・キャンバスは美術館で用意します。

対象・定員：小学生以上の親子10組 ※応募者多数の場合は抽選

申込期間：7/17(土)~7/31(土) 受付時間：9:00~17:00

申込先：宮本三郎美術館/TEL: 0761-20-3600



宮本三郎作品を油絵具を使って模写しよう!

【学芸員によるギャラリートーク】申込不要

7/22(日)・8/22(日)・9/11(土) いずれも 11:00~12:00

■ 分館：宮本三郎ふるさと館のご案内

【企画展：宮本三郎 一本の線から】6/26(土)~9/12(土)

宮本三郎の油絵とその制作過程で描かれたデッサンを組み合わせて紹介します。

会場：宮本三郎ふるさと館(〒923-0982 小松市松崎町16番地1)

休館日：月曜日、月曜が祝日の場合はその翌日 / 入館料：無料

【アートにチャレンジ! 水彩で植物を描こう!】8/3(火) 9:00~12:00 要申込

講師：六反田英一先生(画家)

会場：松崎町公民館 ※集合は宮本三郎ふるさと館 参加費：300円

持ち物：水彩絵の具、水入れ、雑巾、描きたい野菜や植物 ※汚れてもよい服装

対象・定員：小学3年生~6年生 15名 ※応募者多数の場合は抽選

申込期間：7/13(火)~7/25(日) ※19日は休館 受付時間：9:00~17:00

申込先：宮本三郎ふるさと館/TEL: 0761-43-3032

■ 次回 展覧会のご案内 9/25(土)~11/3(水・祝)

本館：特別展

「第6回 宮本三郎記念デッサン大賞展
—明日の表現を拓く—」

分館：企画展「宮本三郎 美の追求」



デッサン
大賞展HP



【アクセス】

- ・JR小松駅より徒歩15分
- ・北陸自動車道小松I.C.より車で10分
- ・JR小松駅より市内巡回バス(北コース)に乗車「市役所前」下車
- ・小松空港よりJR小松駅前行きバスに乗車「西町」下車、徒歩5分

小松市立
宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5
TEL: 0761-20-3600

HPはこちら

